

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和3年3月18日(2021.3.18)

【公表番号】特表2020-511817(P2020-511817A)
 【公表日】令和2年4月16日(2020.4.16)
 【年通号数】公開・登録公報2020-015
 【出願番号】特願2019-543823(P2019-543823)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 B 7/06 (2006.01)

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 L 27/26 1 1 4

H 0 4 L 27/26 4 2 0

H 0 4 B 7/06 9 8 4

H 0 4 B 7/06 9 5 6

H 0 4 W 16/28

H 0 4 W 72/04 1 3 6

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月1日(2021.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基地局によるワイヤレス通信の方法であって、

同期信号(SS)ブロックに対するSSインデックスを決定するステップであって、前記SSブロックが、所定のリソース上での送信のために多重化された複数の同期信号を備える、ステップと、

前記SSインデックスに少なくとも部分的に基づいて前記複数の同期信号の第1のSSを生成するステップと、

前記第1のSSを前記SSブロックの少なくとも第2の同期信号(SSS)と周波数分割多重化するステップであって、前記SSSが、前記基地局に対する物理レイヤセル識別情報グループ番号についての情報を搬送する2次同期信号を備える、ステップと、

前記SSインデックスに少なくとも部分的に基づいて生成され、前記所定のリソース上で前記SSSと周波数分割多重化された前記第1のSSを含む前記SSブロックを送信するステップであって、前記SSインデックスが、前記第1のSSの擬似雑音(PN)系列のシフトを使用して伝達される、ステップと

を備える方法。

【請求項2】

前記第1のSSが、前記SSブロックの物理ブロードキャストチャネル(PBCH)用の復調基準信号を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第1のSSが、直交周波数分割多重化(OFDM)シンボルの同じセットの中で、前記PSS、前記SSS、または物理ブロードキャストチャネル(PBCH)のうちの少なくとも1つと周波数分

割多重化される、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記第1のSSが、サブキャリアの同じセットの中で、前記PSS、前記SSS、および物理ブロードキャストチャネル(PBCH)と時分割多重化される、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記第1のSSが、OFDMシンボルの同じセットの中で、前記SSSと周波数分割多重化される、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記SSインデックスが、前記複数の同期信号のうちの他の同期信号の擬似雑音(PN)系列のシフトをさらに使用して伝達される、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

ユーザ機器(UE)によるワイヤレス通信の方法であって、

所定のリソース上で第2の同期信号(SSS)と周波数分割多重化された、同期信号(SS)ブロックに対するSSインデックスを備える第1の同期信号を有する、前記SSブロックを受信するステップであって、前記SSSが、基地局に対する物理レイヤセル識別情報グループ番号についての情報を搬送し、前記SSインデックスが、前記第1のSSの擬似雑音(PN)系列のシフトを使用して伝達される、ステップと、

前記第1のSSおよび前記SSSを逆多重化し、前記SSインデックス、および前記基地局に対する前記物理レイヤセル識別情報グループ番号についての前記情報を取得するステップと、

前記SSブロックからの情報に基づいて前記基地局と通信するステップとを備える方法。

【請求項8】

前記第1のSSが、前記SSブロックの物理ブロードキャストチャネル(PBCH)用の復調基準信号を備える、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記第1のSSが、OFDMシンボルの同じセットの中で、前記SSSと周波数分割多重化される、請求項7に記載の方法。

【請求項10】

前記第1のSSが、サブキャリアの同じセットの中で、前記PSS、前記SSS、および物理ブロードキャストチャネル(PBCH)と時分割多重化される、請求項7に記載の方法。

【請求項11】

前記第1のSSが、直交周波数分割多重化(OFDM)シンボルの同じセットの中で、前記PSS、前記SSS、または物理ブロードキャストチャネル(PBCH)のうちの少なくとも1つと周波数分割多重化される、請求項7に記載の方法。

【請求項12】

前記SSインデックスが、前記複数の同期信号のうちの他の同期信号の擬似雑音(PN)系列のシフトをさらに使用して伝達される、請求項7に記載の方法。

【請求項13】

ワイヤレス通信のための装置であって、

同期信号(SS)ブロックに対するSSインデックスを決定するための手段であって、前記SSブロックが、所定のリソース上での送信のために多重化された複数の同期信号を備える、手段と、

前記SSインデックスに少なくとも部分的に基づいて前記複数の同期信号の第1のSSを生成するための手段と、

前記第1のSSを前記SSブロックの少なくとも第2の同期信号(SSS)と周波数分割多重化するための手段であって、前記SSSが、前記装置に対する物理レイヤセル識別情報グループ番号についての情報を搬送する2次同期信号を備える、手段と、

前記SSインデックスに少なくとも部分的に基づいて生成され、前記所定のリソース上で前記SSSと周波数分割多重化された前記第1のSSを含む前記SSブロックを送信するための手

段であって、前記SSインデックスが、前記第1のSSの擬似雑音(PN)系列のシフトを使用して伝達される、手段と

を備える装置。

【請求項14】

ワイヤレス通信のための装置であって、

所定のリソース上で第2の同期信号(SSS)と周波数分割多重化された、同期信号(SS)ブロックに対するSSインデックスを備える第1の同期信号を有する、前記SSブロックを受信するための手段であって、前記SSSが、基地局に対する物理レイヤセル識別情報グループ番号についての情報を搬送し、前記SSインデックスが、前記第1のSSの擬似雑音(PN)系列のシフトを使用して伝達される、手段と、

前記第1のSSおよび前記SSSを逆多重化し、前記SSインデックス、および前記基地局に対する前記物理レイヤセル識別情報グループ番号についての前記情報を取得するための手段と、

前記SSブロックに対する情報に基づいて前記基地局と通信するための手段と

を備える装置。

【請求項15】

実行されたときに、請求項1から6および請求項7から12のうちのいずれか一項に記載の方法をコンピュータに実行させるプログラムコードを含む、コンピュータプログラム。